



西粟倉小だより

令和6年2月26日 NO. 11

<https://www.vill.nishiwakura.okayama.jp/wp/nishiwakurashogakkou/>

児童会役員選挙



「これからの西粟倉小をもっとよくしたい。そのために、何が足りないのか。その時に浮かんだのが、『自信 チャレンジ つながり』です。自信はチャレンジをすることについてくる。つながりも人とつながるチャレンジです。だから、チャレンジいっぱい、きずなを深めていく西粟倉小にしたいです。」候補者と応援演説者による選挙活動、15日（木）の立会演説会を経て、投票が行われました。

力強い話し方、よく考えられた内容から、自分から学校のみんなのために力を注いでみようという「本気」を感じました。演説は全校で聞きました。この「本気」が伝わり、自分一人一人がジブンゴトと考えて、行動を変えていく「その気」になったのではと感じました。立候補しようと立ち上がった子どもたちは本当に素晴らしいです。ここからの活動は、全校みんなで作上げるもの。現役員の姿がこうした「本気」を引き出したと感じます。役員の大替わりです。



児童長	・・ 國里 涼	(5年)
副児童長	・ 岸本 和馬	(5年)
	小川 龍空	(4年)
書記	・・・ 青木 瑛汰	(5年)
	横江 晴衣	(4年)

学校教育目標

「ふるさとを愛し 心豊かにたくましく自ら学ぶ 児童の育成」

- めざす子ども像
- かんがえる子(自ら考え行動する子)
 - やさしい子 (思いやりがあり、助け合う子)
 - がんばる子 (最後までやりぬく子)

ふれあい公園でイベント 6年

道の駅あわくらんどの道向かいにある「ふれあい公園」。もっとたくさんの人に活用をと計画し、村長さんにプレゼンしたイベントが実現しました。



ずっと伴走してくださった木薫の國里さん、舟橋さん。村内放送を聞いてきてくださった村の方、幼稚園の子どもたちを前に、きっと6年生は緊張したでしょう。3つのブースでのネイチャーゲーム。幼稚園の子に説

12 つくる責任
つかう責任



11 住み続けられる
まちづくりを



明し、ゲームをすると幼稚園の子も6年生も楽しく過ごせたようです。ここで遊んだことを園児は園でも続けたほど、楽しかったようです。村を教材に、課題を解決しようと多くの人と関わり、イベント成功までやりとげた6年生です。



オリンピックから学ぶ

12月20日（水）

北京・アテネと2回のオリンピック、8度の世界選手権出場は、日本最多出場。体操競技のスペシャリスト、大島杏子さんに4～6年生が教えていただきました。またとない機会です。子どもたちには、一生懸命、楽しくチャレンジをしてほしい時間でした。



「チャレンジしよう！失敗は、たくさんしてほしい。はずかしいことじゃない。たくさんやって、できたときは本当にうれしいはず。やらないことの方がはずかしいと思ってほしい。苦手なこと、きらいなことが一生懸命できると、好きなことはもっとできるようになる。」

たくさんの経験の中から、明るく、力強く伝えてくださいました。どこまで体が動くのか、そしてピタリと止まる。流石！のオリンピックでした。



学校給食週間



1月18日(火)～

1月19日、給食週間のハイライト、応募されたアイディアメニューでの給食コンテストの受賞作品がオンライン放送で発表されました。その中から給食で提供されるものもあります。今年のエントリーは、49人。みんなの応募カードはランチルームで見ることができます。



金賞：猪肉のしぐれ煮



銀賞：カボチャフライ
青のりふうみ



銅賞：ポカポカしょうがうどん



受賞の発表では、ランチルームに大きな拍手が起きました。中学生も含めて、受賞メニューは、献立となり、実際に食べるのが楽しみです。栄養バランスや地場産物を取り入れるなどの工夫が素晴らしいです。

地場産物のよさ、伝統料理、外国料理など献立は様々な工夫がされています。中学3年生を献立で応援し、元気づけてくださいます。日々お世話になっている調理員さんへの感謝の気持ちを届けます。写真はお手紙を読んでいる様子です。



全校スキー教室

2月2日(金)

低学年

峰山高原スキー場

1月26日(金)

高学年

氷ノ山スキー場



雪のチャンスに恵まれました。西栗倉の子どもたちには、スキーを経験する機会がある。村体協スキー部の方を講師に迎え、西栗倉村を離れてのスキー教室が実施できました。できないことにチャレンジ。苦手なことに一生懸命向かってみる。そうした中で、「滑れた!」「楽しかった!」という手ごたえが今年も生まれました。冬を楽しむ、スポーツを楽しむ。美しい自然と環境の中での挑戦は、幸せなことです。よかったね。

英語フェスティバル

4 質の高い教育を
みんなに



2月6日(火)



3年：What do you Like?

2年：The Radish, Carrot and Burdock



4年：Peach Boy



1年：A Letter to Santa

5年：Where is ○○？



6年：My Best Memory

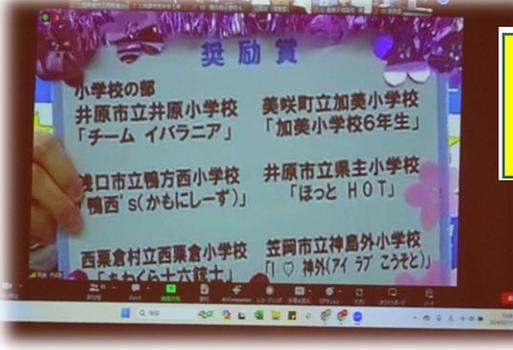
表現が上手な子どもたちに大きな笑いや拍手が起きました。楽しく、面白くを一生懸命に出してくれた時間でした。語学で世界を広げてほしいです。

学びたい賞フォーラム 6年 2月13日(火)

県下の小中高が参加し、討議を行うフォーラムに6年生が参加しました。代表4名を中心に応募作品への質問や感想を交流する討議を行いました。



「西栗倉村を元気にする！そのために公園をみんなに使ってほしい！」森を学び、産業を学び、人が集い参加する取組へ。これまで学んだことを伝え合う場面で、堂々と交流しました。



小学校50チームの中で、「奨励賞」をいただきました。学びと行動が評価されました。素晴らしいことです。多くの方に協力をいただきました。こうした学びができることが幸せなことです。



SDGs発表会・あわくら大学 5年

2月5日は、村SDGs発表会で小中学生、役場の取組を発表し交流しました。村全体で取り組むSDGsの目標に向け、5年生の学びを伝えます。

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



エネルギー、発電について学んだことを百森電気さんとの学習をまとめとして、プレゼンを使って伝えていきます。発電の実演の様子は、新聞にも掲載されました。



16日にはあわくら大学でも発表しました。より伝わる伝え方にしようと工夫をしました。

英語フェスティバルの発表も行いました。たくさんの質問をいただきました。質問に答える経験は、一層成長につながります。

